

報 告 書

開催日時	平成25年8月8日(木)午後7時10分～8時29分		
開催場所	市役所第3会議室		
出席議員	挨拶	佐竹強班長(総務常任委員会委員長)	
	司会進行	佐竹 強	
	報告者	藤倉泰治	
	記録者	佐々木一義	
	議員	小松 眞、千田勝治 (欠席:菅原 悟)	
参加人数	消防団幹部及び分団長等16名		
主な要望・提言等	<ol style="list-style-type: none"> 1. とにかく屯所を何とかして作ってほしい。仮設でもプレハブでも構わない。消防団員の士気が下がる。 2. 屯所がないと集まる場所がなく仲間意識も崩れてしまうので屯所を何とかしてほしい。 3. ホースを洗う場所、干す場所もない。 4. 議員は屯所の必要面積を理解しているか。概ね200坪は欲しい。まずはそういうことを理解してほしい。 5. 都市計画の中に屯所を組み入れるなど危機管理をもってほしい。 6. 団員の確保が急務である。新たな策を設けるなどして団員の確保を考えてほしい。 7. 陸前高田市のような小さな町では消防団活動だけではなく、PTA・商工会・商工会青年部・JC・町内会・体育協会等、様々な地域活動をやっている疲労困憊している。 8. 出勤手当など増額し団員募集にもつなげてほしい。 9. 車も財産なので、高台へ避難するために広い避難場所が必要である。 10. 校庭に仮設住宅が建っているので、訓練できる広い場所がほしい。 11. 津波防災マップは出たが、最近の大雨はすごい。大雨対策も今後しなければならない。 12. 団員は家族の理解が必要であるので、市は、団員の家族にも目を向けてほしい。(ありがとうを形に) 13. 道路で危険な箇所があるので直してほしい。 14. 避難誘導している団員に撤収命令が出た時、市民を置いていくと誤解されたくないなので、一般の人に理解するよう周知してほしい。 		

	<p>15. 340号線の混雑で、気仙川側から消防車が避難できない。</p> <p>16. 高い防潮堤を作ることで、中途半端な安心感が芽生えて危険である。</p>
所 感	<p>【佐竹 強】 悲痛、貴重な意見を議員は理解し、早急に解決する方法を見つけなければならない。</p> <p>【佐々木一義】 流失した屯所の建立を早くしてほしいとの切なる願いを感じた。 家族、団員、故郷が一瞬にして消えた事実を捉え、消防団の検証と知恵を生かし、安全安心な街づくりの為に、都市計画に反映すべきだ。</p> <p>【藤倉泰治】 各分団の責任者16名の発言の一言ひとことに重い響きがあり、総務班として初の議会報告会は有意義だった。議会として防災、消防分野での国の制度や政策の調査など今後の活動の必要性を感じた。</p> <p>【小松 眞】 消防団の活動拠点となる消防屯所の整備が緊急の課題である。屯所流出のした部に於いては団員の待機する場所もなく、自宅待機の状態にある。切実な問題である。将来を見越した新人団員の確保も重要であり出動手当の増額の必要性を感じた。</p> <p>【千田勝治】 市内8分団の内、6分団が津波でもって屯所が被災しており、消防団活動に重大な影響を及ぼしている実態を感じ、消防団の希望する解決が必要と感じた。</p>

東日本大震災復興対策特別委員会

委員長 千 田 勝 治 殿

平成25年8月9日

陸前高田市議会議会報告会開催要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成25年度議会報告会総務班

班 長 佐 竹 強 ㊟